

提供日 2021/10/28  
 タイトル 生産・出荷ともに対前月比で低下  
 静岡県鉱工業指数(令和3年8月分速報)  
 担当 知事直轄組織デジタル戦略局統計調査課  
 連絡先 商工班  
 TEL 054-221-2240

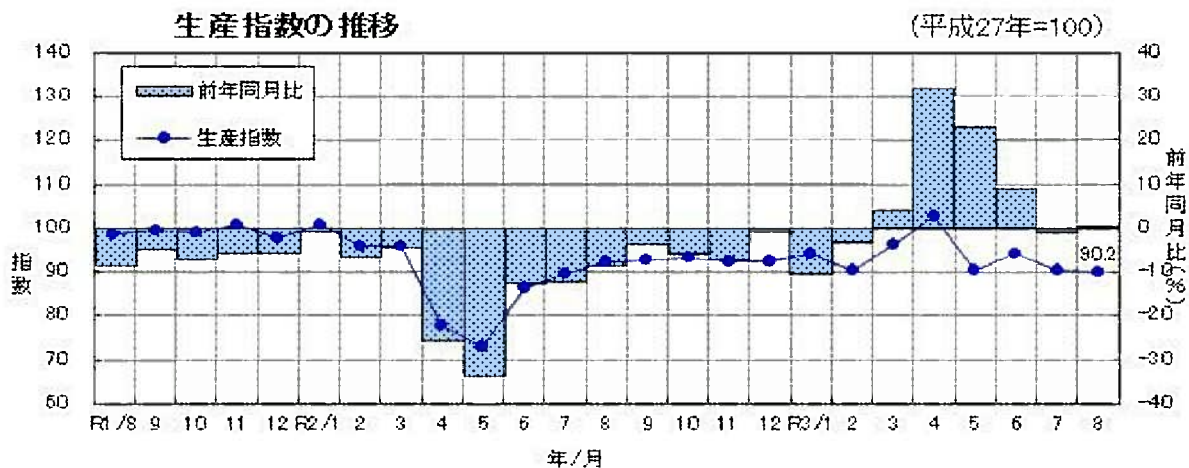


## 1 生産指数の動き

令和3年8月の鉱工業生産指数(季節調整済:平成27年=100)は90.2となり、前月比は0.1%減と2か月連続して低下した。

また、前年同月比(原指数)は0.1%増と2か月ぶりに前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、汎用・生産用・業務用機械、その他製品、ゴム製品等が上昇する一方、化学、食料品・たばこ、プラスチック製品等が低下した。

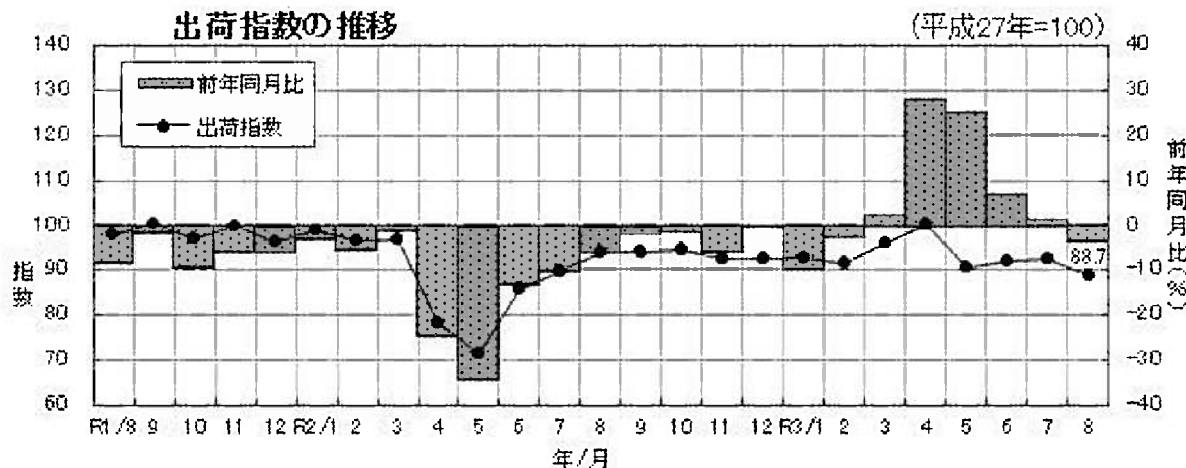


## 2 出荷指数の動き

令和3年8月の鉱工業出荷指数(季節調整済:平成27年=100)は88.7となり、前月比は4.1%減と3か月ぶりに低下した。

また、前年同月比(原指数)は3.6%減と6か月ぶりに前年を下回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、輸送機械、金属製品、非鉄金属等が上昇する一方、食料品・たばこ、電気機械、化学等が低下した。

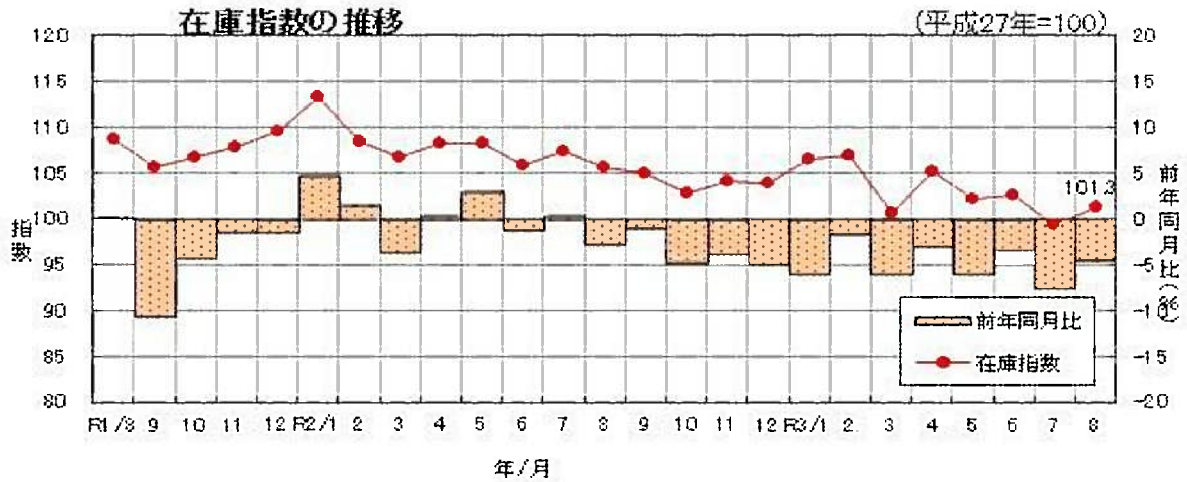


### 3 在庫指数の動き

令和3年8月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成27年=100）は101.3となり、前月比は1.9%増と2か月ぶりに上昇した。

また、前年同月比（原指数）は4.2%減と13か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、食料品・たばこ、汎用・生産用・業務用機械、非鉄金属等が上昇する一方、輸送機械、その他製品、パルプ・紙・紙加工品等が低下した。



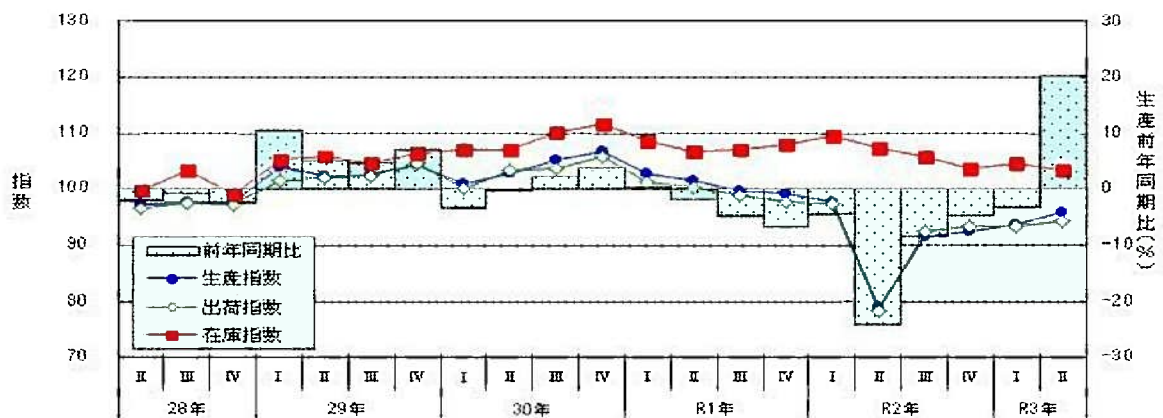
### 4 その他

令和2年（2020年）の年間補正処理を行ったため、令和2年（2020年）1月以降の数値がすべて修正となりました。

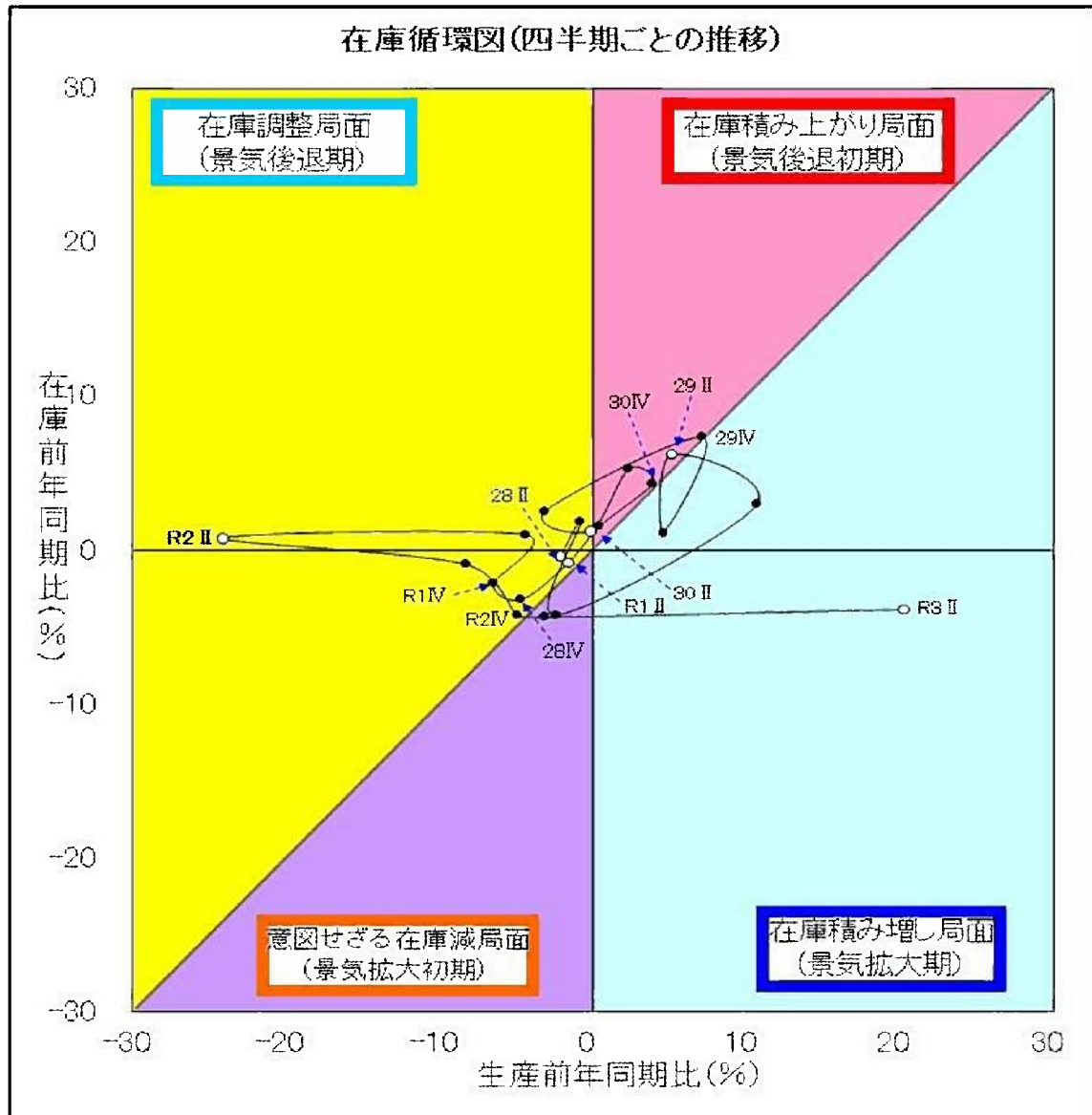
#### <参考1> 四半期推移及び在庫循環図

鉱工業指数の四半期推移

(平成27年=100)



## 在庫循環



- ・ 在庫積み増し局面 (景気拡大期)  
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)  
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ 在庫調整局面 (景気後退期)  
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)  
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。

## 静岡県鉱工業指数—令和3年8月分速報—のポイント

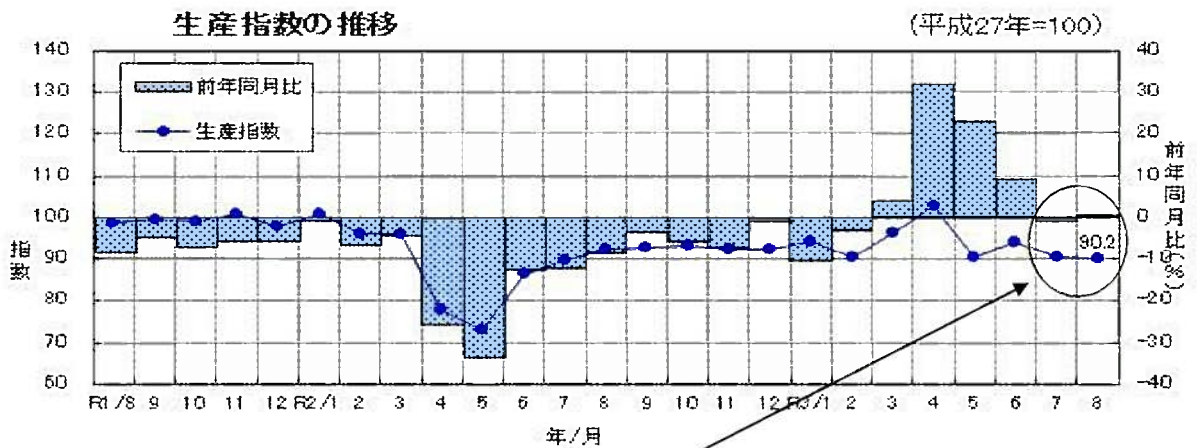
### ●概要

- 生産指数は90.2  
前月比0.1%減で2か月連続して低下  
前年同月比0.1%増で2か月ぶりに上昇
- 出荷指数は88.7  
前月比4.1%減で3か月ぶりに低下  
前年同月比3.6%減で6か月ぶりに低下
- 在庫指数は101.3  
前月比1.9%増で2か月ぶりに上昇  
前年同月比4.2%減で13か月連続して低下

### ●今月の特徴

新型コロナウイルス感染拡大（第5波）に伴う緊急事態宣言が適用された影響等により、生産・出荷ともに対前月比で低下となった。

依然として見通しの難しい状況下にあるので、今後も動向を注視していく。



静岡県への緊急事態宣言適用は9月30日まで。今後の動向を注視

